

お知らせ

平成28年8月23日
東北電力(株)

能代火力発電所2号機 定期事業者検査期間の延長について

当社能代火力発電所2号機(秋田県能代市、定格出力60万kW)は、6月21日より9月8日までの予定で定期事業者検査を実施しておりました。

この検査において、ボイラー内を通る配管^{※1}に減肉^{※2}が確認されたことから、当該配管の修理を行ってまいりましたが、修理に時間を要する見通しのため、定期事業者検査期間を当初予定より3週間程度延長することといたしました。

なお、電力需給については、必要な供給力を確保できる見通しです。

当社といたしましては、可能な限り早期の発電再開に向けて、最大限の努力を尽くすとともに、供給力の確保に万全を期してまいります所存です。

※1 蒸気タービンを回すための蒸気を発生させるボイラー内にある配管のこと

※2 ボイラーの燃焼で発生した石炭灰が配管に当たることで、摩耗により、配管の肉厚(厚さ)が薄くなること

【能代火力発電所の概要】

○所在地：秋田県能代市字大森山1-6

号機	出力	燃料	運転開始
1号機	60万kW	石炭	平成5年5月
2号機	60万kW	石炭	平成6年12月

以上

別紙 能代火力発電所2号機概略図